

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【公開番号】特開2005-294012(P2005-294012A)

【公開日】平成17年10月20日(2005.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2005-041

【出願番号】特願2004-106877(P2004-106877)

【国際特許分類】

H 01M 2/02 (2006.01)

H 01M 2/04 (2006.01)

【F I】

H 01M 2/02 A

H 01M 2/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月20日(2007.2.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

外装缶の他の側面110b、底面110c及び外装缶の開口部に溶接された封口板103は、電池の形状を

固定し、内圧上昇時の電池の膨張を小さくする膨張抑制作用を有している。しかし、内圧が過度に高まると、図13(c)に示すように、電池外方側表面における側面110b、底面110c及び封口板103が電池内方に突出するよう(図13(c)の矢印方向に)変形する。このように側面110b、底面110c及び封口板103が変形すると、当該側面・底面・封口板は、もはや電池の膨張抑制作用を失い、電池の膨張が更に大きくなる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0052】

また、上記実施例では、絶縁部材の端部を取り除き、当該部分に絶縁テープを貼り付けたが、図5に示すように当該部分の絶縁部材を外装缶の加工時に切削してもよい。